

1. 南島原市認知症ケアパス

～認知症の状態に応じた支援のめやす～

※状況によっては利用できないものもあります。






健康・元気な状態

気づき・発症

軽度

中等度

重度

症状の進み方	一人で生活できる	認知症の疑い 日常生活は自立	認知症があるが 日常生活は自立	誰かの見守りがあれば 日常生活は自立	日常生活に 手助け・介護が必要	常に介護が必要
本人の様子・気持ち		<p>□もの忘れが増え気になる □薬の飲み忘れが時々ある □同じことを話すことが増えた □外出するのが面倒になった</p> 	<p>□日付・時間の間違いが増える □約束を忘れてしまうことがある □鍋をたまに焦がす □趣味や楽しみに興味がなくなる</p> 	<p>□日付・時間をよく間違える □電話・訪問への対応が難しい □外出時、道に迷う事がある □財布を盗まれたと妄想がある</p> 	<p>□着替えやトイレがうまくできない □季節に合った服装が選べない。 □はしの使い方がわからなくなる □知人のことがわからなくなる</p> 	<p>□自由に体を動かせない □意思の疎通が困難 □食事を口からとれなくなる □家族のことがわからなくなる</p> 
本人の様子・気持ち		これから先、自分がどうなってしまうか不安。できることもあるのになあ。失敗しても、責めたり、否定しないでほしい。	失敗したことをすぐに忘れてしまうが、怒られた時の不快な気持ちだけは残ってしまう。優しく接してもらえると安心する。		認知症が進んでも、何も分からない人と思わないでほしい。言葉では言えないが、表情や仕草から、気持ちをくみとってほしい。	
家族の方へ	■介護の負担を抱えこまないよう、身近な相談窓口へ相談しましょう。 ■相談窓口は、ケアパス冊子版の7ページへ。					
医療	■かかりつけ医（通院・訪問） ■病院の相談員 ■かかりつけ歯科医 ■かかりつけ薬局 ■認知症疾患医療センター ■認知症サポート医 ■認知症初期集中支援チーム					
介護	■地域包括支援センター ■地域のケアマネジャー ■訪問介護 ■訪問看護 ■デイサービス ■デイケア ■ショートステイ などの介護サービス					
見守り	■認知症サポーター ■民生委員児童委員 ■救急医療情報カプセル ■緊急通報システム設置 ■認知症高齢者等見守り事業 ■災害時要援護者登録					
生活支援	■ワンコインひまわりサポート事業 ■配食サービス ■食料品・日用品配達 ■訪問理美容 ■高齢者・障害者等交通費助成事業 ■福祉タクシー ■生活管理指導短期宿泊					
家族支援	■オレンジカフェ（認知症カフェ） ■認知症の人と家族の会 ■家族介護教室 ■紙おむつ給付事業					
住まい	■住宅改修 ■福祉用具（レンタル、購入） ■ケアハウス ■高齢者賃貸住宅 ■サービス付高齢者向け住宅 ■有料老人ホーム など ■グループホーム ■介護老人保健施設 ■介護老人福祉施設 などの施設サービス					
権利を守る	■日常生活自立支援事業 ■成年後見制度					
予防	■貯筋教室 ■老人クラブ ■公民館活動 ■介護予防ボランティア ■自主活動/サロン ■出前講座					
周知・啓発	■認知症サポーター養成講座 ■長崎県認知症サポートセンター ■高齢者家庭訪問指導 ■高齢者交通安全講習					